

1.令和5年度 事業部（男女共同参画施策担当）事業「公1」実績

1 研修事業

（1）地域で活躍する女性のためのセミナー【佐賀県からの受託事業】

地域で活躍する女性を育成するためのビギナーズセミナーを開催した。

- 対 象：県内在住・在勤・在学の女性（定員：各20名程度）
- 期 日：令和5年10月22日、11月11日、25日（全3回）
- 延参加者：33名
- 内 容：講義、ワークショップ、トークセッション等
- 開催場所：アバンセ

（2）政治参画セミナー【佐賀県からの受託事業】

政治分野における男女共同参画を推進するため、政策・方針決定過程への女性の参画を促進するセミナーを開催した。

- 対 象：県民（定員：公開講座40名、連続講座各15名）
- 期 日：【公開講座】令和5年11月26日
【連続講座】令和5年12月2日、9日、令和6年1月13日（全4回）
- 延参加者：187名
- 内 容：講義、ワークショップ
- 開催場所：アバンセ
- 共 催：【公開講座】特定非営利活動法人女性参画研究会・さが
- 協 力：【公開講座】佐賀県女性議員ネットワーク、佐賀女子短期大学

（3）市町男女共同参画担当職員基礎研修【佐賀県からの受託事業】

市町における男女共同参画の推進や住民への啓発普及を促進するため、市町の男女共同参画行政担当職員を対象に、男女共同参画に関する基礎的知識や市町で取り組むべき課題などに関する研修を行った。

- 対 象：市町男女共同参画担当職員（定員：20名程度）
- 期 日：令和5年7月6日
- 参 加 者：12名
- 内 容：講義、ワークショップ
- 開催場所：アバンセ

（4）市町男女共同参画担当職員実践研修【佐賀県からの受託事業】

市町における男女共同参画の推進や住民への啓発普及を促進するため、市町の男女共同参画行政担当職員を対象に、男女共同参画に関する施策や市町で取り組むべき課題などに関する実践的な研修を行った。

- 対 象：市町男女共同参画担当職員（定員：20名程度）
- 期 日：令和5年12月8日
- 参 加 者：8名
- 内 容：講義、ワークショップ
- 開催場所：アバンセ

(5) 市町職員研修 【佐賀県からの受託事業】

市町行政において男女共同参画の必要性を理解してもらうため、市町職員を対象に、男女共同参画の視点を踏まえた地域課題の解決等、実例を用いた実践的な研修を行った。

- 対 象：開催する市町の職員
- 開催場所：鹿島市、武雄市
- 期 日：令和5年7月14日、7月24日
- 延参加者：98名
- 内 容：講義、グループワーク

2 啓発事業

(1) 男女共同参画フォーラム 【佐賀県からの受託事業】

男女共同参画社会基本法と佐賀県男女共同参画推進条例の目的及び基本理念等を県民に啓発し、男女共同参画社会の推進を図るため、男女共同参画に関するフォーラムを、男女共同参画ネットワーク等地域団体や市町との共催で開催した。

- 対 象：県民(募集定員：300名。仕様書定員：250名程度)
- 期 日：令和6年2月25日
- 参 加 者：432名
- 内 容：講演、質疑応答
- 開催場所：小城市生涯学習センター「ドゥイング三日月」
- 協 力：佐賀市、小城市

(2) ハラスメント防止啓発講演会 【佐賀県からの受託事業】

各種ハラスメントの防止を県民に啓発し、男女共同参画社会の推進を図るため、ハラスメント防止啓発についての講演会を開催した。

- 対 象：県民(募集定員：なし。仕様書定員：150名程度)
- 期 日：令和5年12月1日～12月15日（ユーチューブによる録画配信）
- 参 加 者：申込件数165件 視聴回数463回 アンケート回答数742件
- 内 容：講演
- 共 催：佐賀労働局、女性の活躍推進佐賀県会議

(3) 男女共同参画お届け講座 【佐賀県からの受託事業】

県内企業・団体を対象に、男女共同参画についての認識を深めてもらい、企業等における新たな具体的な取組につなげていくため、男女共同参画、ワーク・ライフ・バランス、女性の登用などをテーマに出前講座を実施した。

- 対 象：県内企業・事業所、その他団体等
- 期 間：令和5年4月30日～令和6年2月13日
- 延参加者：1560名
- 実施講座：20講座
- 内 容：講義、グループワーク等

(4) 学生への意識啓発事業 【佐賀県からの受託事業】

大学、短期大学等の学生に対し、男女共同参画意識の啓発を図るため、西九州大学と共催で男女共同参画意識の啓発を図るためにキャリアアップ やワーク・ライフ・バランス等についての講演会を開催した。

- 対 象：県内大学、短期大学の学生等（定員：100 名程度）
- 期 日：令和 5 年 11 月 20 日
- 参 加 者：41 名
- 内 容：講義、パネルトーク
- 開催場所：九州龍谷短期大学 視聴覚室
- 共 催：九州龍谷短期大学

(5) 男性のための介護支援講座 【佐賀県からの受託事業】

介護する立場にある男性に関する意識啓発を図るため、介護に関する講座を開催した。

- 対 象：県民（定員：20 名程度）
- 期 日：令和 5 年 12 月 23 日
- 参 加 者：14 名
- 内 容：講義、実習
- 開催場所：アバンセ

3 情報提供事業

(1) 図書資料等整備事業 【佐賀県からの受託事業】

男女共同参画等に関連する図書や資料等を整備し、専門図書館としての機能の充実を図った。

○ 内 容

図書の年間購入冊数 723 冊、新聞（全国紙地方紙）8 紙を購入、
雑誌の年間購入冊数 45 誌、啓発用 DVD 5 本購入

(2) 広報事業 【佐賀県からの受託事業】

男女共同参画に関する啓発や知的情報の提供などを行うため、機関誌（資料 2 参照）を以下のとおり発行した。

機関誌タイトル	発行月	発行部数	配布箇所
アバンセ NOW 111 号	令和 5 年 6 月	13,000 部	1,726 箇所
アバンセ NOW 112 号	令和 5 年 10 月	13,000 部	1,719 箇所
アバンセ NOW 113 号	令和 6 年 2 月	13,000 部	1,755 箇所

(3) 男女共同参画関連イベント情報提供事業 【佐賀県からの受託事業】

県内の男女共同参画イベントの開催の日程等の重複を避け、各イベントに多くの参加を可能にするなど、イベント等の開催効果を高めるため、市町や民間団体が実施する男女共同参画イベントの情報を収集し、機関誌等で広く情報を提供するとともに、随時新しい情報を提供した。

○ 内 容

収集したイベント数	情報提供回数	情報提供の手段
30件	11回	当財団ホームページ

4 調査・研究事業

(1) 災害時避難所マニュアル情報提供事業 【佐賀県からの受託事業】

- ・男女共同参画の視点を取り入れた防災リーダー養成講座

男女共同参画の視点を取り入れた災害時避難所運営を県内に広く浸透させるため、地域の防災リーダーとして活躍できる人材の育成に資するセミナーを市町との共催で開催した。

○ 対 象：県民（定員：各 20 名程度）

○ 期 日：講座 令和 6 年 1 月 14 日、27 日（午前、午後）（全 3 回）、
交流会 令和 6 年 1 月 28 日

○ 延参加者：108 名

○ 内 容：講義、グループワーク、避難所運営訓練等

○ 開催場所：鹿島市民交流プラザ「かたらい」（第 1～3 回）、
のごみふれあい楽習館（交流会）

○ 共 催：鹿島・太良広域連携 SDGs 推進協議会

- ・男女共同参画の視点で みんなでつくろう！安全・安心な避難所パネル 展示回数：5 回

- ・自主防災協議会にて情報提供 1 回

(2) 学生の意識啓発に関する調査研究事業 【財団自主事業】

県内大学・短期大学において実施する男女共同参画社会の形成に関する事業について、参加学生の意識の変化等に関する調査研究を実施した。

○対 象：九州龍谷短期大学 保育学科、人間コミュニティ学科 1 年生

○実 施 日：事前アンケート 令和 5 年 11 月 13 日（月）

事後アンケート 令和 5 年 11 月 27 日（月）

○参 加 者：事前アンケート 42 名 事後アンケート 37 名

○開催場所：九州龍谷短期大学

5 交流促進事業

(1) 県民グループ企画支援事業 【佐賀県からの受託事業】

県民レベルでの男女共同参画社会づくりを推進するため、男女共同参画に関するさまざまな企画を公募し、県内グループや女性団体の実施企画を支援した。

○ 対 象：県内民間グループ

○ 支援企画数：8 企画

○ 延 参 加 者：558 名

○ 内 容：講義、ワークショップ等

(2) 企画相談・コーディネート 【佐賀県からの受託事業】

地域での男女共同参画推進の拡がりを支援するため、市町担当者や企業、民間団体、個人等からの男女共同参画に関する企画の相談に応じ、コーディネートした。

- 相談件数：10 件

(3) 男女共同参画センター会議等参加 【佐賀県からの受託事業】

各種会議・研修会に参加することで、地域における男女共同参画の拠点施設が今後どのような役割を果たしていくべきか、複雑多様化する県民ニーズに対してどのような事業運営をしていくかなどの課題を共有し、各拠点施設間での連携を深めることにより、男女共同参画のセンターのスタッフとしての専門性を高めた。

6 基金事業

(1) 防災に関する講演会等の実施 【財団自主事業】

昨年度に事業部（男女共同参画施策担当）で作成した「災害時避難所運営マニュアル」を展示し、男女共同参画の視点にたった避難所運営の必要性を広く浸透させるため、防災に関する講演会等を実施した。

- 対 象：県民
- 期 日：令和6年3月3日
- 参加者数：54 名
- 内 容：気象予報士アナウンサー龍山康朗氏による講義「お天気よもやま話」
災害時避難所マニュアル、避難所用の段ボールハウス、非常持出袋の展示
- 開催場所：アバンセ

7 交付金事業

(1) 女性に寄り添う「支援の輪」づくり事業 【財団自主事業】

- 目 的：孤独・孤立で悩んでいる方に向けた様々な活動を行っている県内各地のNPO等と連携することで、生活上の不安を抱える女性を適切な支援につなげていく。
- 対 象：生活上の不安や課題を抱える女性
- 内 容：・困りごとや悩みを相談できる場(女性のためのほっとカフェ)を県内4地区で、月1回以上開催。
・女性のためのほっとカフェにおいて、社会福祉士による相談支援を実施。
・アドバイザー、各関係団体との連絡協議会の開催。
・女性のためのほっとカフェにおいて、女性用品等の配布。
- 実 績：女性のためのほっとカフェ開催 60 回
女性のためのほっとカフェ参加者 770 名
 - ・佐賀中部地区 (2 団体) 15 回
 - ・鳥栖三養基地区 (2 団体) 15 回
 - ・唐津伊万里地区 (2 団体) 20 回
 - ・杵藤地区 (1 団体) 10 回